

筒型かぎ針ケースの編み方



▼材料

紙筒 直径約3.5cm
毛糸 合太 2色 (リッチモアのパーセント)
かぎ針 クロバーアミュレ 5/0号
ボタン 1個

▼編み方

上下2つのパーツは同じ編み方をし、上部は上から、下部は底から編み始めます。

糸を輪にして、くさり1目で立ち上がり、細編みを6目編み入れます。(円の1段目) 増やし目をしながらぐるぐる5段編む。
6段目から増減はありません。(円の6段目が長方形の1段目になります)

▼ちょっとしたポイント

立ち上がりをつけないので、別糸を挟んで目印にすると便利です。
ややきつめに編んだ方が模様がキレイに出るかな~と思います。

配色を変えるとき→

配色が変わるそのひとつ前の未完成のすじ編み(針に2本糸がかかっている状態)を、次の目の配色糸で引き抜きます。



←仕上げ

上部の編み終わりに、くさり編みを15目くらい編んで紐にします。
紐の先端を縛ってタッセルやボンボンなどの飾りはお好みで。

下部は糸始末後、編み終わり部分にボタンを縫い付けます。



▼紙筒の直径が違う場合について

ほとんどの模様は6目を1パターンとしており、中央の柴犬模様のみ12目を1パターンにしています。
12で割り切れるように目数を調整すると編み図の繰り返しは一致しそのまま使用できます。
6で割り切れるなら、柴犬模様だけ適当に調整すればよいでしょう。